

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

未来の千ひろの滝

神山小学校 六年 日高 幸成

「うわっーお。」

今年の六月の大雨がザーザーとふる日お父さんと千ひろの滝に行きました。

大雨がふっつていました。するとお父さんが

「こうせい千ひろの滝に行くか。」

「いくー。」

そして車に乗り千ひろの滝に行きました。

あまりにもすごい雨だ、たので駐車場につい

てから雨が弱まるのを少し待ちました。それ

から売店に入りこみました。

売店の中でかさを借りて千ひろの滝を見に

行きました。

「ドゴォーン」

ばく発が起こったような音がずっとなりつ

づいていきます。水の量がすごくてきりがかか

つていて千ひろの滝が見えませんでした。

その時は、大きな音がしてとても、こわが

たので一分ほどで帰りました。

(不許複製)

3 詩ほどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

別の日に見に行つた時の千ひろの滝は静か
でこの前の千ひろの滝とは、ちがう滝として
も落ち着きました。

このように二つの面を持つ千ひろの滝です
がも、と多くの人に見てもらいたいです。

そのために三つの点を改善した方がいいと
思いました。

一つ目は、見る場所が遠いのでもう一つ千
ひろの滝に近い所に見る場所を作つた方がいい
と思います。

二つ目は、千ひろの滝でイベントを開いた
方がいいと思います。そうすれば、そのついで
に千ひろの滝も見にくれると思います。た
とえば、そうめん流しとかもいいと思います。
水は、千ひろの滝の水を使つてみてもいいと
思います。

三つ目は、千ひろの滝に行くまでの道がこ
てもせまいので、と広くしてほしいです。
対向車にあつたりお父さんが大変そうだつ
たのでも、と広くしたほうがいいと思います。

(不許複製)

3 詩ほどの行も三はんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましよう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましよう。

() 月 日 曜日

この三つの点を改善したら、もうと観光客が増えなくてもすてきな千ひろの境になると
思っています。

未来千ひろの境をまつりなど行事が増え
て、便利でにぎやかになってほしいです。
でも今の自然は、なくさないうほしいです。

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましよう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましよう。

